

浅間山火山防災マップ

軽井沢町版

噴火警戒レベル1～3の時

- 浅間山の活動状況に応じて、気象庁は5段階の噴火警戒レベルを発表します。この火山防災マップは、噴火警戒レベル1～3の時の注意事項や登山道・道路の規制状況を説明しています。レベル4～5が発表されたら、自治体からの指示に従ってください。
- 噴火警戒レベル1～3では居住地域には大きな危険が及ばないため避難する必要はありません。浅間山への登山は噴火警戒レベルに応じて規制されるため、決められた登山道を利用して下さい。
- 噴火活動は急に変化することもあるため、市町村の防災無線やテレビなど公共機関を通じて伝えられる情報に十分注意してください。

浅間山の噴火警戒レベル

噴火警戒レベルは、気象庁から予報・警報により発表され、5段階で表示されます。レベルは、噴火に伴い直接人命に危険が及ぶ範囲や火山現象をあらかじめ想定し、住民の方々にとっていただく対応の段階を示しています。

【レベルとキーワードに注目】

キーワードは、レベルに応じた防災対応を示します。

噴火警戒レベル4～5

噴火警戒レベル4～5では、居住地域まで被害が及ぶ恐れがあるため、避難準備や避難をする必要があります。レベル4～5が発表された場合は、地元防災機関(市町村・警察・消防)の指示に従ってください。

噴火警戒レベル1～3

噴火警戒レベル1～3では登山道の規制地点が変わります。

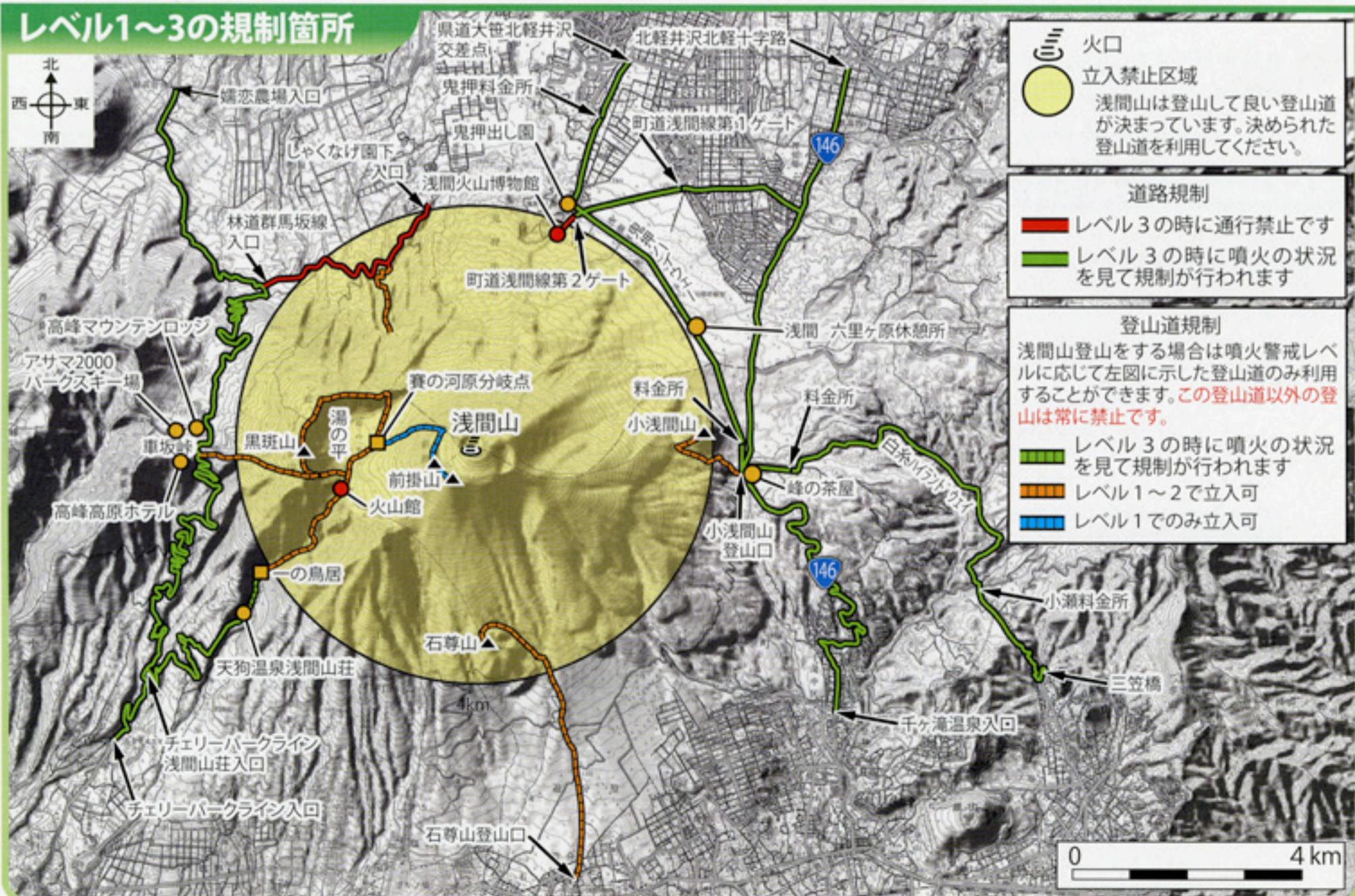
- ・規制範囲内では、噴火に伴い直接人命に危険が及ぶ火山現象が発生する恐れがあります。
- ・一時的に道路を規制することがあります。

注)・積雪期には噴火によって火砕流が発生した場合、雪が融けて火山灰とともに流れ下る泥流が発生する恐れがあります。
・浅間山を源流とする沢沿いでは特に注意が必要です。
・居住区域の住民避難が必要になることがあります。
・地元防災機関(市町村・警察・消防)の指示に従ってください。

噴火警戒レベル				
予報、警報の略称	対象範囲	レベル	キーワード	注意事項
噴火警報	居住地域	5	避 難	地元防災機関(市町村・警察・消防)からの指示に従い、避難をしましょう。 【天明規模の噴火*の発生または切迫】
		4	避難準備	地元防災機関(市町村・警察・消防)の指示に従い、いつでも避難できる準備をしましょう。避難に時間がかかる方は避難をしましょう。 【天明規模の噴火*の発生が予想される】
火口周辺警報	火口から居住地域近くまで	3	入山規制	火口から4km以内に入ってはいけません(下の地図の黄色い円の中)。噴火が切迫している場合や4kmより遠くに噴石(岩塊)が飛ぶような噴火が発生した場合は、一時的に道路を規制することがあります。
	火口周辺	2	火口周辺規制	火口から4km以内では下の図に示すオレンジ色の登山道のみ立入可です。
噴火予報	火口内等	1	平 常	火口から4km以内では下の図に示すオレンジ色と青色の登山道のみ立入可です。(火口から500m以内立入禁止)

*天明規模の噴火:裏面「浅間山の噴火の特徴」参照

レベル1～3の規制箇所



浅間山の噴火の特徴

明治以降の噴火

浅間山は、最近20~30年間は比較的静かな状態が続いています。しかし、明治時代から昭和30年代にかけては、噴火をひんぱんに起こしていました。

